

三木町百眼百考会議  
第5回学びづくり部会会議 議事概要

記

- 1 日 時 平成24年8月6日(月曜日)  
開 会 午後 7時00分  
閉 会 午後 9時00分
- 2 場 所 三木町農村改善センター 会議室
- 3 出席者 (委 員) 宮井進 立石清 内原香代子 新野幸子  
金子康子 富田憲治 宮川真理子  
(事務局) 多田信也 鈴木陽  
(関係者) 教育委員会生涯学習課 木村浩二
- 4 議 事 ①協議テーマに係る施策の骨子について  
②次回の会議日程及び協議事項等について
- 5 配布資料 地産地消・食育に関する次テーマ案(立石氏より)
- 6 協議経過
- ・基金名称を第1案「メダリスト基金」と第2案「ドリーム基金」の2つに絞る。ただし、通称となってもかまわない。
  - ・対象事業の選考と当該事業の適正な運営を審査し、申請の適否を決定するために審査委員会を設置し、年4回(3か月に一度)開催する。3か月の間に申請がなければ開催を見送ることも可とする。
  - ・審査委員会の委員構成は、各種団体(体育協会、文化協会等)からの推薦者、一般公募、町職員により構成される。申請内容に応じた専門家を、その都度加えることも可とする。
  - ・助成金、報奨金ともに申請期限を大会出場後90日以内とする。
  - ・金額を含めた本制度自体について、5年ごとに見直しを行うこととする。
  - ・報奨金制度における報奨金の額は次のとおりとする。
- |       | 優勝   | 準優勝  | 3位   | その他の入賞者 |
|-------|------|------|------|---------|
| 全国大会  | 20万円 | 10万円 | 5万円  | 3万円     |
| アジア大会 | 30万円 | 15万円 | 10万円 | 5万円     |
| 世界大会  | 50万円 | 30万円 | 15万円 | 8万円     |
- ・基金に対する寄附金については、町の広報誌・ホームページに掲載するとともに、商工会、工業クラブなどの各種団体に対して周知し、積極的なPRに

努める。

- ・第2のテーマとして、地産地消・食育に関するテーマを決定
- ・田中小学校で行われているモデルを例に、農家が学校近辺の農地を学校に提供して、児童がそこで農作業に従事し、収穫したものを給食で食することで生産者の苦労や食の大切さを学ぶ食育教育への取組を他の学校に対しても奨励する。
- ・次回の開催日時は平成24年9月24日（月）午後7時から三木町農村環境改善センター会議室とし、提案書（案）を検討する。